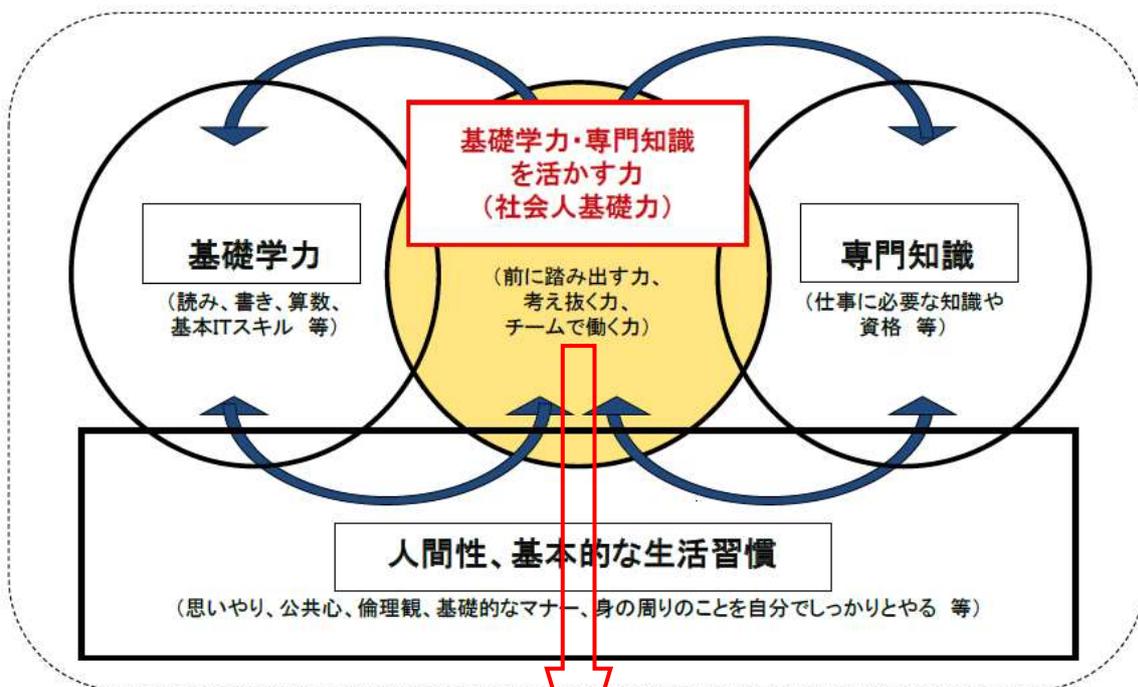


こんな力を 社会人基礎力(経済産業省)

- 自らを磨き高めながら、さらに、社会に貢献(役に立つこと)しながら生きていく。
- 主体性(自分で決めて責任をもつ)をもって社会と関わりつつも、必要に応じて誰かに頼りながら物事を行うことができること。(誰にも頼らず一人で物事を行うのは、自立ではなく孤立)

社会的自立のためには、どのような力をつければよいのか？



前に踏み出す力 (アクション)
 ~一步前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力~



- 主体性**
物事に進んで取り組む力
- 働きかけ力**
他人に働きかけ巻き込む力
- 実行力**
目的を設定し確実に行動する力

考え抜く力 (シンキング)
 ~疑問を持ち、考え抜く力~



- 課題発見力**
現状を分析し目的や課題を明らかにする力
- 計画力**
課題解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力
- 創造力**
新しい価値を生み出す力

チームで働く力 (チームワーク)
 ~多様な人々とともに、目標に向けて協力する力~



- 発信力**
自分の意見をわかりやすく伝える力
- 傾聴力**
相手の意見を丁寧に聴く力
- 柔軟性**
意見の違いや立場の違いを理解する力
- 状況把握力**
自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力
- 規律性**
社会のルールや人との約束を守る力

「社会で自立して生きていく力をつける」ために様々な教育活動を通して、**社会人基礎力を育成する。**